

第63回“浮き城のまち行田” 駅伝競走大会

12月1日、総合公園自由広場周辺で、第63回“浮き城のまち行田”駅伝競走大会が開催されました。

種目は一人当たり3,000メートルと1,150メートルのコースに分かれ、1チーム5人で継走。冬空の下、参加した総勢144チームの選手たちは熱い思いをたすきに託し、チーム丸となって走り抜きました。



行田西の市

12月6日、愛宕神社周辺で行田西の市が開催されました。

境内は来る年の幸せを祈る参拝者と、福を求めてきらびやかな熊手を買い求める人たちにぎわっていました。商談がまとまり、威勢のよい掛け声とともに手締めが行われると、周りの客からは笑みがこぼれました。



行田市ドッジボール大会

12月7日、行田市ドッジボール大会が行田グリーンアリーナで行われました。

市内の小学3年生から6年生まで、11校33チーム、402人が出場しました。狙いを定めて勢いあるボールを投げたり、当てられないように素早くよけたりするなど、白熱した試合を繰り広げた選手たち。ボールが当たり、アウトを告げる審判のホイッスルが鳴り響くたびに、会場からは大きな歓声が上がっていました。



ウィンターライトアップ in水城公園

11月17日、水城公園で「ウィンターライトアップin水城公園～光と水のリフレクション～」の点灯式が行われました。

市制施行70周年記念の市民提案事業として企画されたこのイベントでは、水城公園内のラクウショウ(ヒノキ科)や橋をライトアップ。冬の静かな公園のラクウショウが黄色や青など4色の光に照らされ、水面にぼんやり映る様子は、見慣れた公園を幻想的な風景に変えてくれます。このライトアップは2月14日まで楽しめますので、ぜひご覧ください。



GYODA CITY PHOTO 写真館 NEWS

第2回行田農業まつり

12月7日、ほくさい農協行田中央支店で第2回行田農業まつりが催されました。

会場では、農機具の展示やアシストスーツの体験会、もち米や惣菜などの販売が行われた他、綿菓子や豚汁などが無料で振る舞われました。また、同時開催の農産物品評会では、市内の農家が丹精込めて育てた野菜や果物、花卉など455点を出品。表彰式後の即売会では、展示された農産物や加工品が購入できるとあって、多くの来場者がお目当ての品々を買い求めていました。



古代蓮の里 イルミネーション2019

11月23日、古代蓮の里で点灯式が行われ、「古代蓮の里イルミネーション2019」がスタートしました。

古代蓮会館の外壁には、行田市の一年の移ろいをテーマとしたプロジェクションマッピングが映し出された他、会館内には、光り輝くクリスタルの蓮をはじめ、子供たちの塗り絵がキャンドルとして展望室に飾られるなど趣向を凝らした演出が施されました。また、ハート模様を描くフラミンゴのオブジェなどSNS映えスポットも設置。来園者は写真を撮るなどしてイルミネーションに彩られる古代蓮の里を楽しんでいました。



行田男女共同参画フォーラム 2019

12月14日、商工センターで「行田男女共同参画フォーラム2019」が開かれました。

行田市男女共同参画推進事業所の表彰式が行われ、株式会社コスメグローバル(長野)が受賞しました。また、声優・歌手・脚本家として活躍する佐久間レイさんによる講演会「心をほぐすストレッチ。やわらかく生きてみませんか」も開催。「心のストレッチ」をテーマに自らの経験などが語られた他、歌や一人4役を演じ分ける朗読劇も行われ、参加者は一緒に歌ったり、手遊びしたりしていました。

